

■ クリス嬢がハケ水車責めに快樂落ちする話

——スペインの名門バイククラブ“BCソル”のオーナー、クリスティーナ・クロダ。
通称クリス……彼女は今、たった一人で非合法のバイクバトル会場に来ていた。……選手として裏の大会に出るためである。
(何故、こんなことに……)

自らに起きていることに対し、クリスは現実逃避として過去を振り返る——

かつては名実ともに強豪であったBCソル。しかし今や名に実力が伴わず、それどころか経営に悩む有り様であった。
若くしてBCソルのオーナーを継いだクリスは、かつての栄光を取り戻そうとあらゆる手段に手を出し……
弱みを見せられないプライドの高さが祟り、裏の者によって悪質な方法で負債を背負ってしまった。
とてもすぐに返せる額ではない。困窮していたところで、裏の者たちは条件に従えば返済を免除するという話を持ちかけてきた。
——非公式、というより非合法——裏の者たちによるベイの闇大会。
それにクリス自身が選手として参加する。もちろんルールは裏の非合法のものに従って、だ。
怪しい取引だが、一度出場するたび、負債の一割を免除してくれるという。つまり十回だけ参加すれば負債が全てなくなる。
しかも万が一にも勝った場合、その時点で負債は全額免除されるという。

法の目の届かない場所で、裏の者との対戦……身の安全は保障できない。
それでも、クリスには参加する以外の選択肢は残されていなかった——

【さあ、今回は三人の美女がやってきたぞおーっ！】

司会の声で過去から現在へ意識を戻す。

裏の者たちによって闇大会に参加させられたのはクリスだけではなかった。

中国代表チーム 王虎衆 (ワンフージョン) の控えメンバー、メイメイ。

更に人妻であり三児の母である蒼井千春。そしてクリス。

三名とも容姿は申し分なく、選手紹介として姿が会場中に晒されると凄まじい歓声が沸き上がった。

……これだけで、裏の者たちの目的が、クリスたちの身体目当てだというのが伝わってくる。

(やっぱり、下品なことをするんでしょうけど……一体どんなルールなの……?)

最も気になる対戦ルール、敗北後の扱い等。それが司会によって次々と説明されていく。

【出ただけで借金一割免除！ 勝てば一気に全額返済！ ただし負けたら罰ゲーム！ 闇大会がまた始まったあ！】

さて、まず裏の方のメンバーだが……

メイメイは控えとはいえ、世界大会のメンバー！ よってこちらも闇大会最強のプレーダーで相手するぞ！

そして千春ママンとクリス嬢には、もちろん闇の強豪が相手だ！ ただし二人は素人！ 使用ベイは型落ちのものを使う！】

クリスの相手は闇の強豪。とはいえ、ハンデとして使用ベイはレギュレーションやコンディションが不利なものを使用する、とのこと。
実際にベイを交換し、嘘でないことを確認する。

(それだけ実力差に自信があるということね。……実際、ギリギリでしょうけど)

バイククラブのオーナーであっても、プレーダーとしては初心者同然のクリス。ハンデをもらっていても、勝利はかなり厳しいだろう。

運がよければ番狂わせもあるえる……という程度のハンデなだけに、相手の性格の厭らしさが分かる。

【そして罰ゲームだが……メイメイ選手はもうご存知、闇クラブ自慢の《娼薬ハケ水車》だ——っ！！】

(ハケ水車……?! 想像以上に下衆ね……!)

見せられたのは、淫具として知られるハケ水車であった。

ハケ付の小さな水車が椅子を割るように組み込まれ、回転することで座る者の股間を刺激するようになっている。

娼薬で強制的に興奮させ、敗者を大勢の前で辱める、というのがこの大会の趣旨のようだ。

【ちなみに回転数のノルマは一万！ 数回転でさえ絶頂必至の極上責め、オマンコがバーストするまでがっつりと味わってくれ！】

(おまっ……?! 冗談じゃないわ！ あんな辱め、誰が受けるものですか！ 何としてでも勝たないと……!)

女性であれば誰でもだが……プライドの高いクリスにとって、性拷問ほど受け入れ難いものはない。

唐突に淫語を聞かされた動揺を鎮め、大きな胸の内で静かに闘志を燃やし、メイメイの試合を観察することに徹する——

◆

【さあ、第一試合はメイメイ選手！ 今回で三度目の参加です！ 既にハケ水車が病み付きになっているのかあー?!】

「し、仕方なく出てるだけネ！ 今回こそ勝って、全部チャラにするヨ！」

真紅のチャイナ服に団子頭が特徴のブリーダー、メイメイ。拙い話し方は独特だが可愛らしく、憎めない。

しかし何より目を惹くのが、身長不相応に実ったバスト。顔ほどもある巨大サイズであり、男なら誰も眺めてしまう一品である。

歩くたびに ゆっさゆっさ と揺れ動き、餓えた観客たちの視線が突き刺さって紅潮する中、試合開始のカウントがされる。

【さあ、おっぱいの大きさだけなら間違いなく世界五指に入る女性ブリーダー・メイメイ！ 今日ハケ水車アクメで爆乳ダンスを晒すのか？！】

「そんなことにはならないネ！ 今回でキメるネ……！」

……3！ 2！ 1！ ゴ——

「んっ♡ しゅ、シュウウツ！！」

シュートの瞬間。メイメイは不意な快感に襲われ、思わず喘ぎ声を漏らしてしまう。そんな状態で万全なシュートなどできるはずもなく——

【どうしたメイメイ、シュートの瞬間に牝の貌になったぞ？！ まさか負けるのを期待しているのかぁ——？！】

「き、気のせいヨ！ 一気にいくネ……アクアリオ！ 猛虎円舞っ！」

必殺技が繰り出され、凄まじい回転力を生み出す。しかし、不完全なシュートでは威力を発揮できず……

裏の最強格の放ったペイに、惜しくも届かなかった。

「う……っ！」

【スピンフィニッシュ！ メイメイ選手、ギリギリ届かなかった！ 三度目の正直ならずっ！ というわけで、皆さんお待ちかねの時間だぁ——ッ！】

——お待ちかね……それはつまり、罰ゲームによる女の辱め、男の卑劣な悦楽を意味していた。

「は、離すネ！ あれだけはもう……あっ♡」

強制的にハケ水車椅子へと座らされる。その際にハケに塗られていた媚薬がメイメイの股間に触れ、まとも喘いでしまった。

【もう完全に準備万端のようだ！ 皆さんも待ちきれないので、早速いくぞ！ じゃあ皆でカウント——】

……3！ 2！ 1！ ゴ——

「やっやめるヨ！ もう一度やれば勝てるネ！ だから——」

——「「シュウウウツ！！」」

ざゆいひひひひひひっ♡♡

「んっ♡ほおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお♡♡♡」

掛け声と共に、ハケ水車が高速回転。媚薬が万遍なく塗られたハケがメイメイの股間——陰部を滅多撃ちし、

その衝撃にメイメイは大きな嬌声を上げて悶絶する。

【ペイ林寺で身体も鍛えているメイメイには、特別に最高速度をお見舞い！ せいぜい快楽でKOされないように踏ん張ってくれ——！】

「んおおお♡♡♡ おっほ♡♡♡ ほおおうっ♡♡♡ んんおおおおおおおおおおおおおおおおおおお♡♡♡」

凄まじい回転と共に責められるメイメイの牝秘部。司会が煽るがメイメイには全く聞こえておらず、壮絶とも言える牝声が会場中に響き渡る。

椅子に座らされたことでメイメイの脚は大きく開かれ、いわゆる蟹股。スパッツに包まれた陰唇が浮き出ており、観客に視姦されているが……

中華娘は、それすら気にする余裕もない。

あられもない姿となり、責められる様子を撮影され、視姦される。そんな屈辱に構うことなど一切できず、

ハケ水車もたらす快楽に対し、ただひたすらに声で応え続けた——

「んおおおおおおおおおおおおおおお♡♡♡ おおおおっほおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお♡♡♡」

ブシャッ♡♡♡ ブシヤアアアアアアア♡♡♡

【キマったあぁあぁ！ ——マン回終ると同時に、メイメイのオマンコが潮噴きバーストフィニ——ッシュ！】

既に幾度となく、牝の絶頂である潮噴きをしていたメイメイ。終了タイミングに合わせてまた牝潮を噴いてしまい、司会や観客たちに煽られてしまう。

それに対し、メイメイは何もできない。あまりの責めに失神した彼女は、ただ白目を剥き、陰部をせり出す屈辱の姿勢を取るだけであった——



【第二試合は蒼井千春 選手！ ペイは初体験！ 割烹着の似合う若奥様だが、雄の欲望に晒されてしまうのかーっ？！】

「相手は、男の子なんだし……体力なら自信はある。負けないんだから……！」

自分を鼓舞する言葉とは裏腹に、緊張のせいとかどこか興奮気味な千春。息を荒げながらもランチャーを構え……

……3！ 2！ 1！ ゴ——

——「「シュウウウツ！！」」

ハンデとして渡されたペイ。量産型だが最新モデルであり、初心者でもパワーが出る。

対し、相手はブリーダー自体は強豪だが、使用ペイは非常に弱い。

「い、いける……？ よし、そこで……あぁっ！」

ペイの差から素人目には優勢に見えたが……力任せに放ったペイがスタジアム端に行ったところ、軽く小突かれただけで場外に出てしまう。

半ば自爆する形で敗北し、千春の顔が青ざめる。

【オーバーフィニッシュ！ 千春さん、初心者にしては頑張ったぞ！ また挑戦してくれ！ ……てことで、罰ゲ——ム！】

「そ……そんな……。……あっ、ちょっと……！」

すぐさま連行され、ハケ水車付の椅子に座らされる。

「ま、待って、心の準備が……」

【ちなみに千春さん、ハケ水車の経験は……】

